

各省庁のPOPs対策関連予算について

(平成16年度化学物質(POPs)対策関係予算概算要求額一覧表)

対策分類 大分類	小分類	省庁名	予算事項(経費)名	平成15年度予算 (千円)	平成16年度予算 概算要求額 (千円)	経費の概要
1. 製造・使用 禁止	b. 研究・技術開発・技術評価	経済産業省	残留性有機汚染物質対策	84,996	84,996	POPs条約において、対象物質を新たに選定する際の試験評価方法について、化審法の試験方法及び比較検討し、関連性を明らかにする。
	d. 法的措置(法施行経費等)	厚生労働省	化学物質の審査及び製造等の規制に関する法律施行経費	114,479	89,699	化審法の施行業務のうち、厚生労働省が担当する事務に必要な経費。
	d. 法的措置(法施行経費等)	経済産業省	化学物質安全確保事務処理等	63,976	118,569	化審法の施行業務のうち、経済産業省が担当する事務に必要な経費。
	d. 法的措置(法施行経費等)	経済産業省	高生産量化学物質の有害性データ整備・評価	125,803	125,803	高生産量化学物質の分解性、蓄積性等の基本的性状に関するデータの取得とその評価を実施。
	d. 法的措置(法施行経費等)	環境省	化学物質の審査及び製造等の規制に関する法律施行経費	127,526	429,124	化審法の施行業務のうち、環境省が担当する事務に必要な経費。
2. 非意図的 生成物質対策	a. 実態調査(モニタリング等)	厚生労働省	有害化学物質等安全対策費(ダイオキシンなどの有害化学物質等一日摂取量調査費)	43,666	43,661	ダイオキシン類等の食品からの摂取量調査を行い、摂取量の現状把握を行うとともに、調査結果を基にヒトに対する健康影響についての検討を行う。
	a. 実態調査(モニタリング等)	厚生労働省	清掃業等におけるダイオキシンに係るばく露防止対策の推進のための作業環境及び健康影響の調査等	80,034	62,372	廃棄物焼却施設における労働者の血中ダイオキシン類濃度の測定、豊能郡美化センター等廃棄物焼却施設のダイオキシン類高濃度ばく露労働者の健康状況の追跡調査等を行う。
	a. 実態調査(モニタリング等)	経済産業省	ダイオキシン類排出抑制対策計画の策定	50,535	60,930	産業活動に伴い排出されるダイオキシン類の排出実態について適切な調査及びダイオキシン類の削減に資する技術の啓発普及を行う。
	a. 実態調査(モニタリング等)	環境省	POPs汚染実態解析全国調査	276,128の内数	317,353の内数	国内の環境汚染実態の解析を行う。
	a. 実態調査(モニタリング等)	環境省	ダイオキシン類総合調査費のうち、総合モニタリング調査	54,625	54,385	人の食事によるダイオキシン類の摂取量及び野生生物中のダイオキシン類の蓄積状況等の調査を行う。
	a. 実態調査(モニタリング等)	環境省	断熱材フロン対策検討調査(15年度限りの経費)	38,783	0	フロンの破壊処理がガイドラインに基づき適正に行われていることを確認するため、フロン破壊効率やダイオキシン類等の有害物質の排出濃度等の実態調査を行う。
	a. 実態調査(モニタリング等)	環境省	断熱材フロン回収・破壊システム実証調査	0	37,160	フロンの破壊処理がガイドラインに基づき適正に行われていることを確認するため、フロン破壊効率やダイオキシン類等の有害物質の排出濃度等の実態調査を行う。
	b. 研究・技術開発・技術評価	文部科学省	ゴミ燃焼排煙ダイオキシン処理試験費	21,059	21,059	電子ビーム照射装置等からなる試験プラントを実際のゴミ焼却施設に設置し、排煙中のダイオキシン除去技術の実証試験を行い、本技術の確立を図る。
	b. 研究・技術開発・技術評価	文部科学省	有機性大気汚染物質のエアロゾル化・除去の研究	14,490	14,490	揮発性有機化合物は、大気中で窒素化合物と反応し光化学スモッグの原因となったり、オゾン層破壊の原因物質となったりするものがあり、適切な措置を講ずる必要がある。本研究は、揮発性有機化合物の除去技術を開発し、環境保全に寄与するものであり、ダイオキシン等に関する研究にも応用が可能であると考えられる。
	b. 研究・技術開発・技術評価	文部科学省	科学研究費補助金	213,100の内数	審査を経て交付するため現段階では未定	ダイオキシンに関する大学等における研究者の自発的発想に基づく研究。
	b. 研究・技術開発・技術評価	文部科学省	戦略的創造研究推進事業のうち、内分泌かく乱物質に関する	44,689,488の内数	50,228,000の内数	競争的資金による公募型基礎研究においてダイオキシン等内分泌かく乱物質の生体への影響メカニズムの解明の研究を推進する。
	b. 研究・技術開発・技術評価	文部科学省	環境分子科学研究のうち、環境分子の生体変換に関する研究(15年度限りの経費)	20,255(上期)運営費交付金の内数(下期)	0	ダイオキシン等内分泌攪乱物質(環境ホルモン)としての悪影響が指摘されている物質など、環境に重大な影響を与える物質について、その分解微生物に関する基礎研究を推進する。

b. 研究・技術開発・技術評価	文部科学省	環境分子科学研究第 期のうち、環境分 子の分解科学研究	0	運営費交付金 の内数	微生物の持つ多様な分解能力を分子・細胞・生態系レベルから研究することにより、微生物による環境汚染物質の効率的な分解技術の確立を目指す基礎研究を実施する。
b. 研究・技術開発・技術評価	文部科学省	一般・産業廃棄物・バイオマスの複合処理・再資源化プロジェクトのうち、影響・安全性評価システムの開発	450,000 の内数	500,000 の内数	廃棄物・バイオマスの処理・再資源化を行う研究開発プロジェクトの一環として、廃棄物・バイオマスの低温ガス化処理に伴う副生成物(灰・排ガス・浸出水等)の試験・分析等の研究を行い、バイオ技術の活用により、廃棄物処理における有害化学物質等に関する簡便な安全性評価、環境リスク管理の技術開発を目指す。
b. 研究・技術開発・技術評価	文部科学省	自然・生態系における化学物質影響評価システムの開発	0	311,106	大気・水・土壌など環境中に広く拡散し蓄積している化学物質の自然・生態系における総合的な循環と生態系影響メカニズムを解明するとともに、その対策手法に関する研究開発を推進する。
b. 研究・技術開発・技術評価	厚生労働省	厚生科学研究費補助金 (13年度:生活安全総合研究事業、14年度:食品・化学物質安全総合研究事業、15年度:食品医薬品等リスク分析研究事業(食品安全確保研究事業)、16年度:食品医薬品等リスク分析研究事業(食品の安全性高度化推進研究事業(仮称)))	1,235,100 の内数	審査を経て 交付するため 現段階では未定	ダイオキシン類による人体汚染やヒト生殖機能等健康影響に関する調査・研究を実施する。臭素化ダイオキシンについても測定方法などに関する研究を行う。
b. 研究・技術開発・技術評価	厚生労働省	作業環境におけるダイオキシン類ばく露の生体影響に関する研究	28,776	0	ダイオキシン類が発生する職場における労働者へのばく露・健康状況の追跡調査などにより、職業性ダイオキシン類ばく露の早期生体影響評価のための指標を開発する。
b. 研究・技術開発・技術評価	農林水産省	農林水産生態系における有害物質の総合管理技術の開発	409,681 の内数	599,681 の内数	ダイオキシン類の汚染拡散防止技術の開発 分解・無毒化技術の開発
b. 研究・技術開発・技術評価	経済産業省	超臨界流体を用いたダイオキシン等難分解性化学物質の無害化技術開発	127,190	109,000	超臨界流体を用いた無害化処理技術の確立を図り、ダイオキシン等難分解性化学物質を安全に無害化する技術開発を行う。
b. 研究・技術開発・技術評価	経済産業省	生物の持つ機能を利用した環境中化学物質の高感度検出・計測技術開発	183,615	174,000	生物の持つ高感度な認識・応答機能を利用して、環境中の極微量のダイオキシン類等の有害物質を高感度、広域的、高速、安価に測定できる技術開発を行う。
b. 研究・技術開発・技術評価	経済産業省	生分解・処理メカニズムの解析と制御技術開発	641,582	642,000	ダイオキシン類等の難分解性化学物質の分解など、いわゆる静脈産業において、パイオプロセスの適用範囲の拡大や高効率化を図るため、生分解・処理プロセスに関わる微生物群の機能やメカニズム等の解析を行い、その制御技術を開発する。
b. 研究・技術開発・技術評価	環境省	廃棄物処理等科学研究費補助金	1,150,000 の内数	1,678,000 の内数	廃棄物焼却施設におけるダイオキシン類その他有害化学物質等の排出削減技術に関する研究及び焼却灰等に含まれるダイオキシン類の分解処理技術等に関する研究を、競争的資金により推進する。
b. 研究・技術開発・技術評価	環境省	ダイオキシン類リスク再評価調査研究事業	317,304	317,014	ダイオキシン類の耐容一日摂取量について、国際的動向に十分配慮しつつ科学的知見に基づいて必要な改定を行うための研究を実施する。また、人の体内におけるダイオキシン類蓄積状況の経年変化等を把握するための調査を行う。
b. 研究・技術開発・技術評価	環境省	ダイオキシン類環境中挙動に関する調査研究	65,919	64,021	発生源から排出されたダイオキシン類が、環境中においてどのように移動、蓄積、分解等の挙動を示すかについて調査研究を行う。
b. 研究・技術開発・技術評価	環境省	生物検定法等簡易測定法実用化検証事業	0	53,595	ダイオキシン類の自主測定の測定方法の中に、公定法を補完する方法として、安価で迅速な生物検定法等を位置づけるため、生物検定法等簡易測定法について技術的な検証を行う。
b. 研究・技術開発・技術評価	環境省	ダイオキシン類(排ガス等)簡易測定法検討(15年度限りの経費)	11,823	0	事業者による日常的な管理等、各種施策の推進に必要なダイオキシン類の測定方法について、公定法を補完する簡易測定方法や精度管理体制の整備について検討する。
c. POPs処理体制整備	内閣府	廃棄物処理施設整備費	3,119,856	3,185,334	生活環境の保全及び公衆衛生の向上を図る観点から、ダイオキシン類の排出基準に適合したごみ焼却施設等の施設整備を促進する。
c. POPs処理体制整備	国土交通省	廃棄物処理施設整備費	3,119,218	2,307,196	地方公共団体等が整備するごみ処理施設に対する補助を行うことにより、ダイオキシン類排出抑制対策が講じられた施設の整備を推進する。

c. POPs処理体制整備	環境省	廃棄物処理施設整備費補助	63,921,064	54,309,209	生活環境の保全及び公衆衛生の向上を図る観点から、ダイオキシン類の排出基準に適合したごみ焼却施設等の施設整備を促進する。
c. POPs処理体制整備	環境省	廃棄物処理施設モデル的整備事業	4,190,000	4,190,000	公共関与による産業廃棄物処理施設のモデル的整備事業によりダイオキシン類の濃度規制に適合したごみ処理施設等の整備を促進する。
d. 法的措置(法施行経費等)	警察庁	ダイオキシン類鑑定謝金	14,280	14,280	ダイオキシン類対策特別措置法の取組に必要なダイオキシン類の鑑定に係る委託謝金。
d. 法的措置(法施行経費等)	環境省	地方公共団体ダイオキシン類分析体制整備	112,000	112,000	地方公共団体におけるダイオキシン類分析体制整備のための設備整備に対して補助を行う。
d. 法的措置(法施行経費等)	環境省	排出基準等緊急立入調査	3,975	3,900	ダイオキシン類対策特別措置法に基づき、緊急の必要があると認められる場合、特定事業場に立ち入り、特定施設その他の物件を調査する。
d. 法的措置(法施行経費等)	環境省	ダイオキシン類水質環境基準検討調査	14,088	13,788	ダイオキシン類に関する調査結果の解析等を行い、水質環境基準の検証、底質環境基準の検討等を行う。
d. 法的措置(法施行経費等)	環境省	ダイオキシン類対策特別措置法土壌汚染緊急立入調査	4,875	4,854	ダイオキシン類対策特別措置法第34条第1項の規定に基づく緊急立入調査を行うための経費である。
d. 法的措置(法施行経費等)	環境省	ダイオキシン類土壌環境基準等検討調査	29,882	29,320	ダイオキシン類に係る土壌環境基準等の拡充・見直しの必要性の検討に資するため、地下水経由等の多様な暴露リスクに関する調査を行う。
d. 法的措置(法施行経費等)	環境省	ダイオキシン類環境モニタリング研修	42,539	43,048	地方公共団体においてダイオキシン類の環境モニタリングに係る業務を担当する職員を対象に専門知識及び測定分析に関する技法の習得を図ることを目的とした研修を行う。
e. 情報提供・普及啓発	厚生労働省	ダイオキシン分析技術推進費	12,203	11,231	食品中ダイオキシン分析技術者講習会を開催するとともに、外部精度管理を実施し、都道府県における食品中のダイオキシン検査体制の整備を図る。
e. 情報提供・普及啓発	経済産業省	ダイオキシン類対策技術啓蒙普及調査(15年度限りの経費)	3,212	0	産業界におけるダイオキシン類対策をより一層推進するため、ダイオキシン類削減に資する技術を紹介したマニュアルを作成し、啓蒙普及を図る。
e. 情報提供・普及啓発	環境省	ダイオキシン類総合調査費のうち、ダイオキシン類による人の暴露実態調査	21,924	21,924	ダイオキシン類対策特別措置法に基づく大気、水質等のダイオキシン類による汚染状況の常時監視結果、その他ダイオキシン類関連の調査結果等を収集・整理し、環境媒体横断的に解析・評価して人の暴露実態を把握するとともに、国民にわかりやすい形にとりまとめて公表する。
f. その他	環境省	ダイオキシン削減対策総合推進費	18,858	33,371	焼却灰等残さ物についてのより効果的な再生利用方法の検討、及び焼却処理における臭素系ダイオキシンの削減に向けた調査検討を行う。また、廃棄物焼却施設からのダイオキシン類の排出データ等の整備及び技術管理者に対する講習を行う。
f. その他	環境省	ダイオキシン類(大気)総量規制総合検討	59,511	57,108	個別発生源対策を実施しても大気環境基準を超過する地域がある場合には、ダイオキシン類対策特別措置法に基づく総量規制の適用を検討することが必要となるため、ダイオキシン類に係る各種の規制方式による改善効果の試算及びモデル地域に総量規制を適用した場合の評価を行う。
f. その他	環境省	ダイオキシン類環境測定精度管理調査	20,463	19,951	民間分析機関のダイオキシン類測定の精度管理の充実強化方策を検討するとともに、受注資格審査を実施する。
f. その他	環境省	ヘキサクロロベンゼン等排出インベントリー作成調査費(15年度限りの経費)	24,897	0	ヘキサクロロベンゼン等について、基礎的な情報の収集、排出実態の把握等を行い、排出インベントリーを整備し、排出の削減等について検討する。
f. その他	環境省	非意図的生成残留性有機汚染物質(POPs)対策調査事業	0	60,347	ヘキサクロロベンゼン等の非意図的に生成するPOPsについて、発生源及び生成過程を明らかにし、排出インベントリーを整備し、利用可能な最良の技術及び環境のための最良の慣行を含む排出抑制対策を推進することにより、これらの物質の排出削減、廃絶を行う。
f. その他	環境省	ダイオキシン類未規制大気汚染源対策等検討	82,768	84,144	ダイオキシン類の排出実態が不明な発生源の排出実態調査を行うとともに、排出削減に関する施策の効果を確認し、今後の排出抑制対策の推進に資するため全国の基準点で環境汚染状況を継続的に把握する。

	f. その他	環境省	ダイオキシン類水質基準対象施設拡充検討調査	72,141	68,237	特定施設として位置づけられていない未規制発生源に対して、排出実態調査を行い、その実態等を踏まえ特定施設としての追加や水質排出基準の設定等を検討する。
	f. その他	環境省	ダイオキシン類汚染底質対策検討調査	40,892	39,390	ダイオキシン類に汚染された底質対策時における、対策範囲の確定や監視方法等の問題点、課題等を把握し、今後行われるダイオキシン類に汚染された底質対策を円滑に進めるための情報整備を行う。
	f. その他	環境省	ダイオキシン類水域汚染緊急対応推進費(15年度限りの経費)	76,864	0	ダイオキシン類による水域汚染の事例が発生した際に、地方公共団体等が迅速かつ的確に対処しうよう、緊急対策技術の開発、発生源の判定方法、環境への影響評価等に係る手法の開発を行い、緊急対応マニュアルの策定を行う。
3. 廃棄物・ストックパイル対策	b. 研究・技術開発・技術評価	農林水産省	農薬環境負荷低減処理技術等開発事業	118,802	0	使用残農薬の適切な処理技術の開発等を推進する。
	b. 研究・技術開発・技術評価	環境省	PCB廃棄物の拠点的处理における運行状況管理のためのシステム開発	48,958	48,958	拠点的处理施設に集中的に搬入されるPCB廃棄物の運行状況をリアルタイムで管理し、その情報提供を行うためのシステムを構築する。
	b. 研究・技術開発・技術評価	環境省	低濃度PCB廃棄物の簡易測定法及び処理体制の検討調査	0	17,227	低濃度のPCBに汚染された絶縁油を含むトランスについては、製造年や製造メーカーから特定することが難しいことから、スクリーニングを目的とした安価なPCB簡易測定法を開発する。
	b. 研究・技術開発・技術評価	環境省	新たなPCB汚染物の特定及び適正処理確保方策検討調査	13,253	29,700	シーリング材やバラスト等のPCB汚染物は、その使用量、保管の実態が明らかになっていないことから、そのリスク評価を行い、効率的な回収、処理方法について検討する。
	b. 研究・技術開発・技術評価	環境省	特別管理廃棄物処理基準等設定費	30,153	57,513	POPs条約の採択、PRTR法の施行等、新たな化学物質対策への対応として、特別管理廃棄物の処理基準の設定や有害化学物質を含む廃棄物の対策を検討する。
	b. 研究・技術開発・技術評価	環境省	ダイオキシン類汚染土壌浄化技術等確立調査	266,978	266,976	ダイオキシン類汚染土壌対策を推進するため、汚染土壌の浄化技術の簡易化・低コスト化を推進するとともに、新たな処理技術等に係る技術評価を体系的に実施する。
	b. 研究・技術開発・技術評価	環境省	市街地土壌汚染調査・対策技術検討調査費	320,989の内数	351,249の内数	POPs汚染土壌の浄化技術に関する文献収集及びPOPsの分解、処理過程での挙動に関する基礎調査を実施し、浄化技術に関する浄化効率や安全性等の評価、検討を行う。
	c. POPs処理体制整備	農林水産省	埋設農薬適正管理事業(15年度限りの経費)	150,000	0	残留性有機汚染物質に係るストックホルム条約(POP条約)に基づき埋設農薬の適正管理を推進する。
	c. POPs処理体制整備	農林水産省	埋設農薬最終処理事業	0	450,000	残留性有機汚染物質に係るストックホルム条約(POP条約)に基づき埋設農薬の無害化処理等を実施する。
	c. POPs処理体制整備	環境省	ごみ焼却施設解体ダイオキシン類測定費補助金	200,000	200,000	市町村の行うごみ焼却施設の解体に伴う測定費の一部を補助することにより、ごみ焼却施設の適正な解体作業を実施し、生活環境の保全を図るものである。
	c. POPs処理体制整備	環境省	PCB廃棄物対策推進費補助(PCB基金)	2,000,000	2,000,000	PCB廃棄物の早期処理を促進するため、国及び地方公共団体等の拠出により基金を創設し、排出(保管)事業者の処理費用に対して助成等を行う。
	c. POPs処理体制整備	環境省	PCB廃棄物処理施設整備事業	10,569,000	41,458,000	環境事業団が整備・運営する広域的にPCB廃棄物を処理するための処理施設の整備に対し補助を行い、早期処理を実現するための体制整備を推進する。
	c. POPs処理体制整備	環境省	廃棄物処理施設モデル的整備事業	4,190,000	4,190,000	公共圏による産業廃棄物処理施設のモデル的整備事業によりダイオキシン類の濃度規制に適合したごみ処理施設等の整備を促進する。
	d. 法的措置(法施行経費等)	環境省	PCB廃棄物データベースの構築・運営	12,770	12,770	今後のPCB廃棄物の保管・処理の円滑な実施に資するPCB廃棄物の使用・保管状況のデータベース化を行う。
	c. POPs処理体制整備	環境省	非農薬POPs汚染物等処理推進検討調査費	276,128の内数	317,353の内数	非農薬のストックパイルの実態把握等を行う。
	c. POPs処理体制整備	環境省	ダイオキシン類対策特別措置法特定施設解体調査費	29,845	29,119	排出ガスの規制基準の強化に伴う産業廃棄物焼却炉等の解体に対する周辺住民の不安を解消すべく、汚染状況を把握し、各自治体に適切な技術的助言を行うため、自治体と共同で解体施設の周辺環境調査を行う。

	c. POPs処理体制整備	環境省	ダイオキシン類土壌汚染対策費補助	440,000	100,000	ダイオキシン類対策特別措置法に基づく土壌汚染対策を推進するために、地方公共団体が実施するダイオキシン類汚染土壌に係る経費に対して補助を行う。
	c. POPs処理体制整備	環境省	POPs廃農薬無害化処理技術に関する実証基礎調査研究	129,544	0	DDT等のPOPs廃農薬の無害化処理技術に応用できる技術の実証基礎調査等を行い、廃農薬による環境汚染の未然防止の推進を図る。
	c. POPs処理体制整備	環境省	POPs廃農薬等無害化処理技術検証事業	0	101,768	全国各地に埋設されているPOPs廃農薬の処理の円滑化を図るため、埋設状況により異なる夾雑物を類型化し、これまでに確立した無害化処理技術をベースに類型ごとの処理条件等の検証を行う。
4. その他	a. 実態調査(モニタリング等)	厚生労働省	PCB等の有害廃棄物処理における労働者のばく露防止対策の推進(15年度限りの経費)	28,186	0	PCB等の有害廃棄物の回収、無害化処理等に従事する労働者のばく露リスクについて労働衛生面での評価を行うための実態調査を実施するとともに、労働者のばく露防止対策を検討する。
	a. 実態調査(モニタリング等)	経済産業省	PCB対策推進費(15年度限りの経費)	44,828	0	PCB含有物の適正管理の徹底を図るため、PCB含有電気機器について使用状況の実態把握を徹底するとともに、PCB含有電気機器等の適正保管等について使用事業者に対する啓発活動を行う。
	a. 実態調査(モニタリング等)	国土交通省	ダイオキシン類監視経費	13,150	13,150	ダイオキシン類対策特別措置法に定める特定施設を有する臨海事業場からの排水水について、定期的に採水・分析を行い、基準値以上のダイオキシン類が含まれていないか監視を実施している。その監視で排出基準を超えるダイオキシン類が検出された事業場については、同法の所定の措置がとれるよう関係自治体へ通報することとしている。
	a. 実態調査(モニタリング等)	国土交通省	海洋汚染の調査	39,251	30,169	海洋汚染の防止及び海洋環境保全のため、日本周辺海域、主要湾及び廃棄物排出海域等において、監視すべき物質・項目のうち油分、PCB、重金属等の調査を実施している。また、海洋環境における有機スズ化合物の汚染状況を把握するため、平成13年度から主要湾の海底堆積物において有機スズ化合物の調査を開始している。
	a. 実態調査(モニタリング等)	国土交通省	下水道における化学物質流入、流出実態の把握に関する調査検討経費	23,125	23,125	下水道に流入する化学物質を正確に把握する手法を確立し、さらに下水処理場内での化学物質の挙動を把握することにより、下水道による公共用水域をはじめとする環境に対する化学物質リスクを評価する。
	a. 実態調査(モニタリング等)	国土交通省	河川環境整備事業調査費	150,000	300,000	河川内の重要な湿地・干潟等の生態系の健全性を把握・評価するための生物調査・物理環境調査を実施するとともに、水環境の健全性を把握・監視するために、河川の水質及び底質に含まれる微量化学物質(ダイオキシン等)の調査を実施する。
	a. 実態調査(モニタリング等)	環境省	海洋環境モニタリング推進事業	102,920	100,927	我が国周辺海域における海洋環境モニタリングを実施するための経費。水質においてダイオキシン類、PCB及びDDT、底質及び水生生物については、ダイオキシン類、PCBを調査する。
	b. 研究・技術開発・技術評価	文部科学省	有害化学物質除去触媒の探索・創製	運営費交付金(16,500,381)の内数	運営費交付金(22,046,740)の内数	ダイオキシン等の有害化学物質を効果的に除去できる光触媒材料とそれを用いた環境低負荷型浄化手法を開発する。
	b. 研究・技術開発・技術評価	国土交通省	河川におけるダイオキシン類底質対策技術検討等経費	118,471	133,514	底質環境基準を超える汚染浚渫土の発生が懸念されることから、より安価かつ効率的な浚渫土の処理処分等の実施のため、基準値を超える浚渫土の減量化及び無害化等の処理処分、築堤土などへの有効利用などの方法並びにその安全性確認のための簡易測定法などの技術検討を行う。
	f. その他	環境省	POPs条約総合推進費	276,128	317,353	国内実施計画・新規POPsスクリーニング技術等の総合的な対策の検討。
	f. その他	環境省	ダイオキシン類大気汚染監視費補助	237,443	239,060	都道府県等が行う大気中のダイオキシン類の検出状況を常時的確に監視し、ダイオキシン類に係る環境基準等の見直し等の適正な実施に資するため、必要な調査に要する経費に対して都道府県等に補助する。
	f. その他	環境省	ダイオキシン類水質汚濁監視費補助	440,209	415,409	都道府県等が行う公共用水域や地下水中のダイオキシン類の検出状況を常時的確に監視し、ダイオキシン類に係る環境基準等の見直し等の適正な実施に資するため、必要な調査に要する経費に対して都道府県等に補助する。

f. その他	環境省	ダイオキシン類水質汚染緊急調査費補助	45,175	42,855	ダイオキシン類による水域汚染が判明した場合に汚染原因の究明や汚染範囲の確定等のために地方公共団体が行う水質等の調査に必要な経費に対して補助を行う。
f. その他	環境省	ダイオキシン類土壌汚染監視費補助	412,070	410,040	土壌中のダイオキシン類の状況を常時的確に把握し、ダイオキシン類に係る環境基準等の見直し等の適正な実施に資するため、必要な調査に要する経費に対して都道府県等に補助する。

備考：「対策分類」欄の分類方法は、

大分類

1. 製造・使用禁止
2. 非意図的生成物質対策
3. 廃棄物・ストックパイル対策
4. その他

小分類

- a. 実態調査(モニタリング等)
- b. 研究・技術開発・技術評価
- c. POPs処理体制整備
- d. 法的措置(法施行経費等)
- e. 情報提供・普及啓発
- f. その他